

質 疑 回 答 書

工事名 阪急京都線連続立体交差事業 仮設駅前広場整備工事

| 質疑番号 | 図面番号 | 質 疑 | 回 答 |
|------|-----------------|--|--|
| 1 | 132号明細書 | 鉄スクラップヘビーH2はマイナス計上で経費対象外でしょうか？また単価は何月の単価を採用しているのでしょうか？ご教示ください。 | マイナス計上、経費対象外です。単価は7月単価を採用しています。 |
| 2 | 設計書 | 本工事の①経費世代、②経費工種、③施工地域補正、④現場環境改善費有無とその施工地域補正、⑤前払支出割合区分、⑥契約保証による補正、⑦4週8休補正有無についてご教示ください。 | ①令和5年度8月、②道路改良工事、③市街地(DID補正)、④現場環境改善費補正無し、⑤35%を超えるもの、⑥補正あり(金銭的保証を必要とする場合)、⑦4週8休補正あり |
| 3 | 92号明細書 | 交通整理員の人数について原則貼付け2名とありますが設計された方と見積する側の考え方の違い等でトータル人数の見込み違いがあります。積算する側はあくまで設計書に記載された数量等を参考にし、行うものです。人数の記載がない以上設計書にもとづいた積算が困難になる場合があります。交通整理員のトータル人数をご教示下さい。 | 交通整理員のトータル人数は開示していません。設計の考え方については現場実働日数に対して原則2名の交通整理員を計上しています。警察との規制協議により貼付き人員の増加が必要となった場合は協議により対応させていただきます。 |
| 4 | 122号明細書～127号明細書 | 処分地の処分地の場所(住所でも可)をご教示下さい。 | 処分地の場所は開示していません。 |
| 5 | 129号明細書 | 御影石、運搬距離L=1km、処分費無しとありますが役所指定の場所に仮置きするものとし、将来的に流用しないとゆう考えでよろしいでしょうか。 | 発注者指定の場所に仮置きとし、将来的に流用を予定しています。 |
| 6 | 130号明細 | 剪定草木・伐採 幹、枝葉、根の処分地の場所(住所でも可)をご教示ください。 | 処分地の場所は開示していません。 |
| 7 | 131号明細 | 現場発生品運搬・処分【太陽光パネル他】について詳細が記載されていないです。処分地ならびに運搬距離の詳細、または処分費運搬費込みの見積を取られているのであれば見積先をご教示下さい。 | 見積先は開示していません。 |
| 8 | 設計書 | 本工事の①経費工種、②施工地域補正、③現場環境改善費有無とその施工地域補正、④前払支出割合区分、⑤契約保証による補正、⑥建設機械等損料表の採用年度についてご教示ください。 | ①道路改良工事、②市街地(DID補正あり、)③現場環境改善費補正なし、④35%を超えるもの、⑤補正あり(金銭的保証を必要とする場合)、⑥令和5年度建設機械等損料表 |
| 9 | 設計書第1号内訳書 | 技術管理費の「締固めた土のコーン指数試験 1試料4供試体」は経費計算における現場管理費、一般管理費の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。 | 「締固めた土のコーン指数試験 1試料4供試体」は経費計算における現場管理費、一般管理費の対象です。 |
| 10 | 設計書第1号内訳書 | 技術管理費の「含有量試験及び溶出試験(1) 含有量六価クロム」は経費計算における現場管理費、一般管理費の対象外と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。 | 「含有量試験及び溶出試験(1) 含有量六価クロム」は経費計算における現場管理費、一般管理費の対象外です。 |

質 疑 回 答 書

工事名 阪急京都線連続立体交差事業 仮設駅前広場整備工事

| 質疑番号 | 図面番号 | 質 疑 | 回 答 |
|------|-------------------------------------|--|---|
| 11 | 設計書 第132号明細書 | 第132号明細書内の「鉄スクラップ ヘビ-H2」、「鉄スクラップ ヘビ-H3」、「鉄スクラップ ヘビ-H4」は諸経費対象外と考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。 | 諸経費対象外です。 |
| 12 | 設計書 第24～33号明細書 | 第24～33号明細書の歩車道境界ブロックの設置手間の計上がありませんが、据え付けなくてよいのでしょうか。今の歩掛では基礎を造ってブロックを搬入するだけになると考えますが、どのようにお考えでしょうか。ご教示ください。 | 据え付けは必要です。歩車道境界ブロックの設置については明細書に記載の条件で設計をしているため現在の条件で見積して下さい。受注後に疑義があれば協議により対応させていただきます。 |
| 13 | 設計書 第29、30号明細書 | 第29、30号明細書は「歩車道境界ブロック 縁石F型(夜間)」、「歩車道境界ブロック 縁石F型(夜間)」と夜間とありますが、中身の第10、11、12、17号代価表は昼間の歩掛となっています。矛盾していると思いますが、今回はどのように考え、どのように見積ればよいのでしょうか。また、交通誘導員の計算においてはこの項目の施工日数は昼間、夜間のどちらと考えるべきでしょうか。ご教示ください。 | 「歩車道境界ブロック 縁石F型(夜間)」、「歩車道境界ブロック 縁石F型(夜間)」の(夜間)を(昼間)に読み替えて下さい。交通誘導員の計算においては昼間として下さい。 |
| 14 | 設計書 第76号明細書 | 第76号明細書「ケーブル配線工(昼間)【難燃性波付硬質合成樹脂管FEP40】 291.6m」でその中身は219.6mとなっています。誤記ですか、誤謬されていますか。今回はどのように考え、どのように見積ればよいでしょうか。ご教示ください | 設計数量は291.6mとなります。m当たりの単価は変わらないため代価表に記載している219.6mを291.6mに読み替えて見積りしてください。 |
| 15 | 設計書 第131号明細書 | 第131号明細書内に「太陽光パネル他処分費(運搬費込み)」とありますが、見積一式とは思いますが、この処分費は経費計算に影響を及ぼす処分費なのでしょうか。金額のすべてがその経費計算に影響を及ぼす処分費なのでしょうか。ご教示ください。 | 金額のすべてが経費計算に含まれます。 |
| 16 | 設計書 第135、137号代価表 | 第135、137号代価表内にある「アスファルト塊(自然色舗装)」、「アスファルト塊(自然色舗装)(夜間料金)」は見積でしょうか。それとも通常のアスファルト塊の処分費なのでしょうか。建設廃棄物等受入価格調査報告書(大阪府都市整備部)等に記載されているのでしょうか。また、この処分費は経費計算に影響を及ぼす処分費と考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。 | 「アスファルト塊(自然色舗装)」、「アスファルト塊(自然色舗装)(夜間料金)」は見積価格です。処分費として経費計算に含まれます。 |
| 17 | 設計書 第130号明細書 | 第130号明細書「現場発生品運搬・処分【木、運搬距離L=46.5km、処分有】」とありますが、建設廃棄物等受入価格調査報告書(大阪府都市整備部)等に記載されている処分地なのでしょうか。ご教示ください。 | 処分地の場所は開示していません。建設廃棄物等受入価格調査報告書(大阪府都市整備部)に記載されている処分地から選定しております。 |
| 18 | 設計書 第151、152、153、155、156、157号代価表 | 第151、152、153、155、156、157号代価表ではすべて当りm数が145.3mとなっていますが、この数字の根拠をご教示ください。誤記か誤謬されている場合は、どのように考え、どのように見積ればよいでしょうか。ご教示ください。 | 145.3mは誤記ではございますがご指摘いただいている代価表については当りm数145.3mとして見積をお願い致します。受注後に疑義があれば協議により対応させていただきます。 |

質 疑 回 答 書

工事名 阪急京都線連続立体交差事業 仮設駅前広場整備工事

| 質疑番号 | 図面番号 | 質 疑 | 回 答 |
|------|--------------------------|---|---|
| 19 | 設計書 第42、44号 代価表 | 第42、44号代価表「基層(車道・路肩部) (夜間)」、「表層(車道・路肩部) (夜間)」内のアスファルト混合物は夜間割増してあるのでしょうか。夜間割増してある代価表が見当たりません。誤記か誤謬されている場合は、どのように考え、どのように見積ればよいでしょうか。ご教示ください。 | アスファルト混合物について、夜間割増しは見込んでおりません。受注後に疑義があれば協議により対応させていただきます。 |
| 20 | 設計書 第45号代価 表 | 第45号代価表「樹脂系すべり止め舗装工(夜間) 樹脂系すべり止め舗装、樹脂トップ付(自然石仕様) 100m ² 以上(標準) 制約有 夜間有 既設As施工無 Co 施工無 トップコート有 1.0m超え」とありますが、これは見積でしょうか。出典をご教示ください。また、制約有夜間有とあり、4週8休以上の表示はありません。見積をとってそれに制約補正、夜間補正を掛けて4週8休補正はしていないように見えますが、実際はどのように積算されているのでしょうか。ご教示ください。 | 南千里丘の景観に配慮するため現道の自然色舗装の色に近い特殊な仕様となりますので見積価格で設計しております。4週8休以上、制約あり等の補正を考量した見積価格と認識しております。 |
| 21 | 設計書 第57、59、61 号代価表 | 第57、59、61号代価表内の「横断防止柵 固定式 製品費【楽樹MJ型 RKMJ 20-8C 同等品】」、「横断防止柵 脱着式 製品費【楽樹MJ型 RKMJ 20-8C 同等品】」は見積でしょうか。出典をご教示ください。 | 南千里丘の景観に配慮し既存と同等品を選定しております。形状が特殊であることから見積価格としております。 |
| 22 | 設計書 第62号代価 表 | 第62号代価表内の「車止め 固定式 製品費 楽樹MJ型 RKMJ 20-8C 同等品」は見積でしょうか。出典をご教示ください。また、横断防止柵及び車止めがすべて同じ「楽樹MJ型 RKMJ 20-8C」となっていますが、品番に間違いはないのでしょうか。ご教示ください。 | 南千里丘の景観に配慮し周囲と外観が同等となる必要があり形状が特殊であることから見積価格としております。品番に間違いはございません。 |
| 23 | 設計書 第79号代価 表 | 第79号代価表「FEP 新設 道路沿い(地中)1条 40mm」の電線管付属品率は何%を計上されていますか。ご教示ください。 | 土木工事標準積算基準書(電気通信編)より電線管本体合計金額×15%を計上しております。 |
| 24 | 設計書 第85号代価 表 | 第85号代価表内の「ハンドホール H1-6 600*600 旧建設省型」は材料流用の表示があるので、¥0計上と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。 | ご指摘のとおり、材料流用のため¥0計上としております。 |
| 25 | 設計書 第86、90号 代価表 | 第86号代価表内の「アンカーボルト L形 ナット付 メッキ処理 4-M24×600mm」と第90号代価表内の「アンカーボルト L形 ナット付 メッキ処理 4-M24×600mm」は見積でしょうか。出典をご教示ください。また代価表番号が違うので、単価は違うと考えるのでしょうか。ご教示ください。 | メッキ処理仕様のアンカーボルトのため見積価格を採用しています。代価表番号が違いますが同じ単価を採用しています。 |

質 疑 回 答 書

工事名 阪急京都線連続立体交差事業 仮設駅前広場整備工事

| 質疑番号 | 図面番号 | 質 疑 | 回 答 |
|------|------------------------|---|---|
| 26 | 設計書 第105号代 価表 | 第105号代価表「自転車・原付放置禁止看板移設工 2基[材工共]」と2基の表示がありますが、中身は1式 当り1基となっています。誤記か誤謬されている場合 は、どのように考え、どのように見積ればよいでしょ うか。ご教示ください。 | 自転車・原付放置禁止看板につい ては、移設数量は2基となります。 第105代価表の単位『基』を『式』に 読み替えて見積してください。 |
| 27 | 設計書 第34, 35号 明細書 | 第34, 35号明細書の単位がm3になっていますが、そ の中身ではm ³ になっています。誤記でしょうか。ご教 示ください。 | m ³ をm ² と読み替えて下さい。 |